

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5
 TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
 発行人・山田敏明 編集人・西村一秋

とっとり退職者連合

鳥取
退職者連合発■日本退職者連合中国ブロック協議会
「戦後・被爆 80 年の活動」に鳥取から 21 人参加■

6月1日(日)、日本退職者連合中国ブロック協議会主催の「戦後・被爆80年の活動」が広島国際会議場で開催され、鳥取県からも幹事会役員を中心に21人が参加した。

今年は「戦後・被爆80年」であり、日本にとって節目の年であるが、今後は、戦争体験者や被爆者が80歳を超え、自身の体験談や実相などを次世代に伝えられなくなる状況が想定される。こうした状況を踏まえ、日本退職者連合中国ブロック連絡会として、被爆者の証言・体験談や高校生平和大使の活動内容などを次世代(ご自身の子ども、孫など)に確実に伝え、平和の尊さなどを波及・浸透させていく必要があると企画され、中国5県の退職者連合から約250人が参加し開催された。

■「戦後・被爆 80 年シンポジウム」(連合広島主催)

※「高校生平和大使活動報告」(写真右)に参加

“私たちの活動は微力ではあるが無力ではない”

第27回高校生平和大使の二人から、①昨年8月19日にスイス・ジュネーブで開催された国連軍縮会議の傍聴と NGO 団体との交流について、②12月にノルウェーで開催されたノーベル平和賞受賞式に参加したこと、③今年3月に第3回核兵器禁止条約締結国会議(ニューヨーク)のサイドイベントで核兵器廃絶へ向けた被爆4世の思いをスピーチしてきたことの報告があった。他国の NGO 団体、高校生との交流などの高校生平和大使の活動を直接聞くのは初めてで、被爆4世の世代の高校生の活動に感銘を受けた。続いて行われた「第28回高校生平和大使の決意表明」も力強く感じた。(ビデオ収録あり/30分間)



■「被爆者講演会 ～平和運動の原点と継承～」(日本退職者連合中国ブロック協議会主催)

演題 「19年のガイドから見えてきたもの」

講師/三登 浩成(みと こうせい) さん(写真左)

講演は、「被爆2世として、母や父の被爆体験」と、被爆の「実相」を伝える力強いメッセージだった。

今年は、戦後・被爆80年の節目の年、世界では人間の尊厳を奪う戦争は現在も続いている。反戦・平和・反差別・護憲運動を継続して、次世代に平和で差別のない共生社会を継承していこう。(ビデオ収録あり/40分)



三登さんの講演より抜粋

- 戦後・被爆80年を迎え平和記念資料館の展示物が変化している。例えば「被爆の悲惨な映像や被爆展示物は未来志向のもの」へと変化している。
- 学校での平和教育も劣化している。原爆慰霊碑で万歳をしての記念写真、ピースをして記念写真を撮る学生たちに交じって、引率教員が率先してやっている。
- 誰が原爆を投下したのか記載されていない資料が展示されている。被爆体験と核兵器廃絶への運動を次世代に継承していくことが核兵器廃絶に繋がる。



会場の様子 写真左上から) 司会(開会)/西村一秋退職者連合中国ブロック協議会事務局長(鳥取退職者連合事務局長)
 主催者あいさつ/山田敏明代表幹事(鳥取退職者連合会長) 閉会あいさつ/三笠和司副代表幹事(広島県退職者連合会長)

東部地区協発

■春の鳥取砂丘一斉清掃に参加！■

4月20日(日)、大型連休を前に、鳥取砂丘で一斉清掃が行われ、東部地区協からご家族を含む11人が参加した。

1980(昭和55)年から始まったこの鳥取砂丘一斉清掃は今回で通算85回目となり、約2,800人(74団体・個人)の参加で実施された。鳥取退職者連合は1998年より参加してきており、当初は全県の取り組みとしてスタートしたが、その後、東部地区協議会の取り組みとなった。東部地区協は毎回、構成組織に呼びかけ、ボランティア活動として参加してきている。

開会式の後、参加者は早速、ゴミ袋を持って担当場所のゴミや枯れ草、枯れ枝を拾った。



■「第36回親睦グラウンド・ゴルフ大会」元気一杯開催！！■

5月27日(火)、晴れ渡る空の下、白兔グラウンドゴルフ場に5組織から29人が参加し「第36回親睦グラウンド・ゴルフ大会」を開催した。

田植えの時期に重なったこともあり、例年に比べると参加組織、参加人数も少なくなりましたが、懐かしい仲間と出会い、楽しいひと時を過ごしていただいたと思う。

優勝された泉谷勝和さん(NTT労組)は2ゲームで3本、第4位の津村保夫さん(NTT労組)も2本、そして合計8人の選手がホールインワンを叩き出すという好成績の結果となった。

【成績】※個人戦のみ

	名 前 (組織名)	合計打数	ホールワン	2 打
優 勝	泉谷 勝和 (NTT労組)	36 打	3 本	1 本
準優勝	大橋 元 (NTT労組)	37 打	1 本	6 本
第 3 位	涌嶋 洋一 (NTT労組)	41 本	1 本	5 本

左から／
山田敏明会長
準優勝：大橋さん
優 勝：泉谷さん
第 3 位：涌嶋さん



中部地区協発

■「2025年中部地区グラウンドゴルフ大会を開催！■



上位の成績は次の通り(敬称略)

	名 前 (組織名)	ホールワン	合計打数
優 勝	梅原 充朗 (NTT退職者会)	2 本	29 打
準 優 勝	畔田 義明 (自治退県職中部)	1 本	32 打
第 3 位	奥田 武志 (NTT退職者会)	1 本	34 打

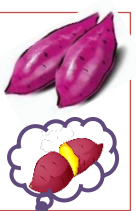
5月20日(火)午前9時から、北栄町お台場公園において、中部地区グラウンドゴルフ大会を開催した。朝から晴天となり、県内に鳥取県版「熱中症警報」が発令される中、69人の参加者は熱戦を繰り広げた。



■恒例の“砂丘芋の植え付け”をしました■

5月10日(土)、北栄町砂丘畑において、サツマイモを植え付けを行った。

今年は、「鳴門金時」を100本植え付けし、10月の収穫をめざしています。



東部&中部地区協の「グラウンド・ゴルフ大会」会場で
「選択的夫婦別姓制度の実現」を求める署名活動にご協力いただきました